

日本高株主還元ファンド（年4回決算型）

愛称：かんげんの果実（年4回）

運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2025年2月17日） 第2期（決算日 2025年5月15日）

受 益 者 のみ な さ ま へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「日本高株主還元ファンド（年4回決算型）」は、2025年5月15日に第2期の決算を行いましたので、第1期から第2期の運用状況ならびに決算をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信／国内／株式 | |
| 信託期間 | 2024年12月2日から無期限です。 | |
| 運用方針 | 国内の金融商品取引所に上場されている株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 日本高株主還元ファンド（年4回決算型） | ・RM国内株式マザーファンド（高株主還元）の受益証券 |
| | RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | ・国内の金融商品取引所に上場されている株式 |
| 主な投資制限 | 日本高株主還元ファンド（年4回決算型） | ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 |
| | RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分配方針 | 毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 | |

リソナアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号
ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

フリーダイヤル：0120-223351

（委託会社の営業日の午前9時～午後5時）

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | | 東証株価指数 (TOPIX、配当込み) (参考指数) | 株組入比率 | 純資産額 |
|---------------------|-------------|--------|-----|----------|----------------------------------|--------|--------|
| | 税分 | 込配 | み金 | 期騰落率 | | | |
| (設定日) 2024年12月2日 | 円 10,000 | 円 — | — | % — | 4,606.07 | % — | % — |
| 1期(2025年2月17日) | 9,999 | 15 | 0.1 | 4,760.51 | 3.4 | 98.8 | 175 |
| 2期(2025年5月15日) | 10,078 | 70 | 1.5 | 4,766.68 | 0.1 | 97.8 | 267 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額（元本=10,000円）です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産額は、設定元本を表示しております。

(注) 東証株価指数(TOPIX、配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年月日 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX、配当込み) (参考指数) | 株組入比率 |
|-----|---------------------|-------------|--------|----------------------------------|--------|
| | | 騰 | 落 | 率 | |
| 第1期 | (設定日) 2024年12月2日 | 円 10,000 | % — | 4,606.07 | % — |
| | 12月末 | 10,386 | 3.9 | 4,791.22 | 4.0 |
| | 2025年1月末 | 10,127 | 1.3 | 4,797.95 | 4.2 |
| | (期末) 2025年2月17日 | 10,014 | 0.1 | 4,760.51 | 3.4 |
| | | | | | 98.8 |
| 第2期 | (期首) 2025年2月17日 | 9,999 | — | 4,760.51 | — |
| | 2月末 | 10,025 | 0.3 | 4,616.34 | △3.0 |
| | 3月末 | 10,036 | 0.4 | 4,626.52 | △2.8 |
| | 4月末 | 9,858 | △1.4 | 4,641.96 | △2.5 |
| | (期末) 2025年5月15日 | 10,148 | 1.5 | 4,766.68 | 0.1 |

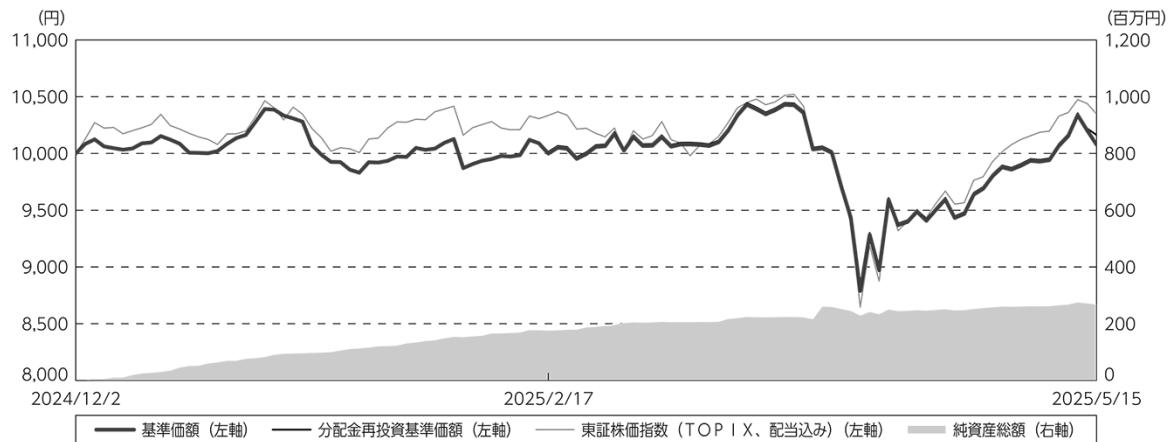
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首(設定日)比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年12月2日～2025年5月15日)

作成期間中の基準価額等の推移



設 定 時：10,000円

第 2 期 末：10,078円 (既払分配金(税引前)：85円)

騰 落 率： 1.6% (分配金再投資ベース)

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）東証株価指数（TOPIX、配当込み）は当ファンドの参考指数です。
- （注）東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

国内株式市場が上昇し、基準価額も上昇しました。

投資環境

国内株式市況

国内株式市場は、設定時と比較して上昇しました。2025年に入ると米国の関税政策の不透明感や景気減速への懸念が強まり、売りが優勢となりました。作成期末にかけては、トランプ政権が相互関税を発表したことでの、国内株式市場は年初来安値を更新する場面もみられましたが、その後相互関税の上乗せ部分を一時停止したことなどが好感され、買い戻しが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

RM国内株式マザーファンド（高株主還元）受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

RM国内株式マザーファンド（高株主還元）

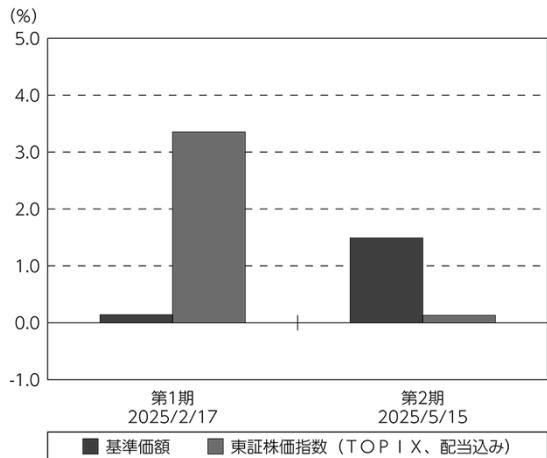
定量的な手法により、東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている銘柄のうち、総還元利回りに基づく株主還元度合いが高く、株主還元度合いの継続・向上等の期待度が高い銘柄へ投資を行いました。

増配を公表した三菱商事や自社株買いの増額を公表したリクルートなど、株主還元強化を打ち出す銘柄群の保有がファンドのパフォーマンスにプラスに寄与する一方、円高進行や関税をめぐるニュースで業績懸念が高まったデンソー、ヤマハ発動機などの保有がマイナスに影響しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークを設けておりません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当成期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、次表のとおりとさせていただきました。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項目 | 第1期 | 第2期 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2024年12月2日～ 2025年2月17日 | 2025年2月18日～ 2025年5月15日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 15 0.150% | 70 0.690% |
| 当期の収益 | 4 | 70 |
| 当期の収益以外 | 10 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 4 | 77 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンド

引き続き、RM国内株式マザーファンド（高株主還元）受益証券を高位に組み入れて運用を行う方針です。

RM国内株式マザーファンド（高株主還元）

期中はトランプ政権の打ち出した関税政策への懸念から相場が変動する不安定な状況が続きましたが、期末にかけて米中間の期限付き関税引き下げの合意をはじめ、各国との貿易交渉が進展するなど、徐々に市場は落ち着きを取り戻しつつあります。

また2025年4月末から5月中旬にかけて3月決算企業の決算が発表され、翌期の業績に慎重な姿勢を示す企業が多数でした。一方で、当ファンドが保有していたリクルート、三菱商事、日本郵船など、引き続き株主還元を強化する方針を示した企業の株価は市場を上回りました。

引き続き、定量的な手法により、東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている銘柄のうち、総還元利回りに基づく株主還元度合いが高く、株主還元度合いの継続・向上等の期待度が高い銘柄へ投資を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年12月2日～2025年5月15日)

| 項目 | 第1期～第2期 | | 項目の概要 |
|-------------------------|---------|---------|--|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 38 | % 0.378 | (a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| （投信会社） | (19) | (0.184) | ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 |
| （販売会社） | (19) | (0.184) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受託会社） | (1) | (0.010) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 2 | 0.025 | (b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （株式） | (2) | (0.025) | |
| (c) その他の費用 | 0 | 0.003 | (c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| （監査費用） | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合計 | 40 | 0.406 | |
| 作成期間の平均基準価額は、10,086円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

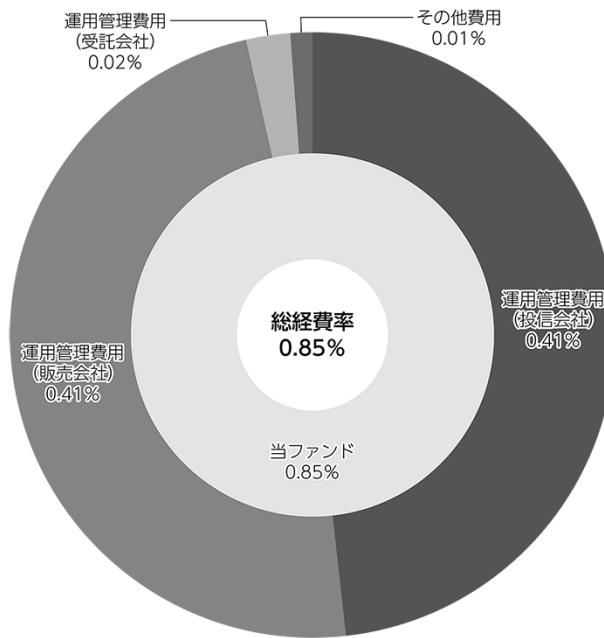
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月2日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 第1期～第2期 | | | |
|----------------------|---------------|---------------|----------|----------|
| | 設定期 | | 解約 | |
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | 千口 260,429 | 千円 264,013 | 千口 43 | 千円 44 |

○株式売買比率

(2024年12月2日～2025年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 第1期～第2期 | |
|----------------------|----------------------|--------------|
| | RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | | 15,804,606千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | | 6,934,517千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | | 2.27 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月2日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年12月2日～2025年5月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年12月2日～2025年5月15日)

| 設定時残高 (元本) | 当作成期設定 元本 | 当作成期解約 元本 | 作成期末残高 (元本) | 取引理由 |
|---------------|--------------|--------------|----------------|-------------|
| 百万円 1 | 百万円 — | 百万円 — | 百万円 1 | 当初設定時における取得 |

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 第2期末 | |
|----------------------|---------------|---------------|
| | 口数 | 評価額 |
| RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | 千口 260,385 | 千円 267,390 |

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

| 項目 | 第2期末 | |
|----------------------|---------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| RM国内株式マザーファンド（高株主還元） | 千円 267,390 | % 98.9 |
| コール・ローン等、その他 | 2,849 | 1.1 |
| 投資信託財産総額 | 270,239 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年12月2日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項目 | 第1期末 | | 第2期末 | |
|---------------------------|--------------|---|--------------|---|
| | 2025年2月17日現在 | 円 | 2025年5月15日現在 | 円 |
| (A) 資産 | | | | |
| コレ・ローン等 | 175,784,144 | | 270,239,865 | |
| RM国内株式マザーファンド（高株主還元）（評価額） | 830,741 | | 2,849,732 | |
| 未収利息 | 174,953,396 | | 267,390,106 | |
| 7 | | | 27 | |
| (B) 負債 | 435,712 | | 2,324,530 | |
| 未払収益分配金 | 263,061 | | 1,860,978 | |
| 未払信託報酬 | 171,315 | | 458,584 | |
| その他未払費用 | 1,336 | | 4,968 | |
| (C) 純資産総額(A-B) | 175,348,432 | | 267,915,335 | |
| 元本 | 175,374,569 | | 265,854,009 | |
| 次期繰越損益金 | △ 26,137 | | 2,061,326 | |
| (D) 受益権総口数 | 175,374,569口 | | 265,854,009口 | |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 9,999円 | | 10,078円 | |

(注) 当ファンドの設定時元本額は1,000,000円、第1～2期中追加設定元本額は264,854,009円、第1～2期中一部解約元本額は0円です。

(注) 第2期末の1口当たり純資産額は1,0078円です。

○損益の状況

| 項 目 | 第1期 | | 第2期 | |
|--|---|---|---|---|
| | 2024年12月2日～ 2025年2月17日 | 円 | 2025年2月18日～ 2025年5月15日 | 円 |
| (A) 配当等収益 受取利息 | 90 90 | 90 90 | 466 466 | 466 466 |
| (B) 有価証券売買損益 売買益 売買損 | △ 642,904 △ 642,904 | — △ 172,651 | 4,063,710 4,117,637 △ 53,927 | 4,063,710 4,117,637 △ 462,216 |
| (C) 信託報酬等 | △ 172,651 | △ 172,651 | △ 462,216 | △ 462,216 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 815,465 | △ 815,465 | 3,601,960 | 3,601,960 |
| (E) 前期繰越損益金 | — | — | △ 900,831 | △ 900,831 |
| (F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額) | 1,052,389 (1,052,389) | (1,052,389) | 1,221,175 (114,728) (1,106,447) | 1,221,175 (114,728) (1,106,447) |
| (G) 計(D+E+F) | 236,924 | 236,924 | 3,922,304 | 3,922,304 |
| (H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額) | △ 263,061 △ 26,137 874,694 (75,684) (799,010) | △ 263,061 △ 26,137 874,694 (75,684) (799,010) | △ 1,860,978 2,061,326 1,221,175 (352,523) (868,652) | △ 1,860,978 2,061,326 1,221,175 (352,523) (868,652) |
| 分配準備積立金 繰越損益金 | — △ 900,831 | — △ 900,831 | 1,452,843 △ 612,692 | 1,452,843 △ 612,692 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第1期計算期間末における費用控除後の配当等収益(85,366円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(253,379円)より分配対象収益は338,745円(1万口当たり19円)であり、うち263,061円(1万口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第2期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,313,821円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(608,483円)より分配対象収益は3,922,304円(1万口当たり147円)であり、うち1,860,978円(1万口当たり70円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

| | 第1期 | 第2期 |
|----------------|-----|-----|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 15円 | 70円 |

○お知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)
<当ファンドが投資対象とするRM国内株式マザーファンド（高株主還元）は以下の約款変更を行いました。>
- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)